

ひとよし市議会だより

2015/第86号/平成27年11月15日

発行：熊本県人吉市議会／編集：議会報編集委員会



おくんち祭で奉納された球磨神楽

CONTENTS

主な 内容

- P 2 9月定例会・10月臨時会報告
- P 3～4 各委員会報告
- P 5～7 一般質問
- P 8 議案等の議決結果、議会報告会及び意見交換会のお知らせ、編集後記

市のホームページでもご覧になれます。

URL <http://www.city.hitoyoshi.lg.jp>／E-mail gikai@city.hitoyoshi.lg.jp

平成27年9月定例会を9月1日から
9月25日までの25日間の日程で開催しました

一般会計補正予算

5億3,985万8千円増額を可決

(補正後の総額は153億3,595万3千円)

《主なもの》

総合的な交通政策に要する経費(くま川鉄道経営安定代補助金)	1,273万円
市有林整備事業	5,910万4千円
公民館等整備事業	2,101万3千円
台風15号に伴う災害復旧にかかる経費	5千万円

《特別会計の補正予算》

国民健康保険事業特別会計	1億9,239万8千円増額し	総額54億1,151万2千円
後期高齢者医療特別会計	1,021万円増額し	総額4億9,992万9千円
介護保険特別会計	1億5,810万3千円増額し	総額44億631万9千円
介護サービス事業特別会計	220万9千円増額し	総額3,238万1千円
国民宿舎特別会計	64万7千円増額し	総額85万7千円
水道事業特別会計 収益的支出	165万円減額し	総額5億3,533万1千円
資本的収入	1,419万9千円増額し	総額5,420万2千円
資本的支出	1,347万2千円増額し	総額2億7,275万5千円
公共下水道事業特別会計 収益的支出	502万2千円増額し	総額11億6,165万8千円
資本的支出	51万2千円増額し	総額6億4,547万5千円

《特別委員会の設置》

9月定例会最終日に2つの特別委員会を設置しました。

○平成26年度決算特別委員会

平成26年度の決算を審査するための特別委員会です。委員会は閉会中に審査を行い、12月定例会で結果を報告します。

委員長 笹山 欣悟 副委員長 高瀬 堅一

委員 宮原 将志、井上 光浩、本村 令斗、福屋 法晴、村上 恵一

○市庁舎建設に関する特別委員会

委員長 犬童 利夫 副委員長 永山 芳宏

委員 塩見 寿子、高瀬 堅一、西 信八郎、笹山 欣悟、村上 恵一
三倉美千子、仲村 勝治

議案を公開しています

議案の内容は、市のホームページでご覧いただけます。(担当:総務課)

人吉市 議案 検索

平成27年10月6日に臨時会を開催しました

○人吉市副市長に松田知良氏を選任することについて、全会一致で同意しました。

台風15号の被害に遭われた皆様にお見舞いを申し上げます。

総務文教委員会報告

◎委員長 西 信八郎 ◎副委員長 宮原 将志
◎委員 宮崎 保・犬童 利夫・本村 令斗・田中 哲

人吉市個人情報の保護に関する条例の一部を改正



地方公共団体が保有する特定個人情報については、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(通称マイナンバー法)により、その趣旨にのっとった適正な取り扱いを確保すること、また本人が

特定個人情報及び情報提供等の記録を確認できるようにするための必要な措置として、人吉市個人情報の保護に関する条例の一部改正を承認しました。

新たに「人吉市地域公共交通活性化協議会」が設立され、今年度もくま川鉄道株に補助金

人吉市地域公共交通網形成計画策定のため、今年度新たに設立される「人吉市地域公共交通活性化協議会」に32万5千円の負担金と、くま川鉄道株式会社の平成26年度決算において生じた鉄道事業の経

常損失額4,355万1千円のうち、人吉市分1,273万円を人吉市くま川鉄道経営安定化補助金として補助することを承認しました。

人吉市消防団第4分団第1部詰所建替え及び中原コミセン別棟建設

上薩摩瀬町・下薩摩瀬町・下城本町・宝来町・相良町を管轄する第4分団第1部詰所建替えに伴う詰所・ポンプ格納庫及びホース乾燥塔新築工事に対する補助金399万円、中原コミュニティセンター別棟の新築工事に要する経費2,100万円を承認しました。

台風15号による公立学校施設災害復旧

人吉東小学校の外灯ほか5件の修繕料や第二中学校プレハブ倉庫建設に伴う建築確認手数料及び工事費、東間小学校エアコン集中管理システムの設定手数料、第一中学校太陽光パネルの破損に伴う修繕工事費を承認しました。

厚生委員会報告

◎委員長 三倉 美千子 ◎副委員長 塩見 寿子
◎委員 高瀬 堅一・井上 光浩・村上 恵一・仲村 勝治

人吉市手数料条例の一部改正を承認

マイナンバー制度の開始に伴い、今年の10月以降に住民票の住所に送付される通知カード、またマイナンバーの利用開始に伴い申請された個人番号カードの再交付手数料を徴収するため、人吉市手数料条例の一部を改正するものです。通知カード、個人番号カードは、初回の交付は無料ですが、再交付については、通知カードは1枚につき500円、個人番号カードは1枚につき800円の再交付手数料を徴収することになります。また、個人番号、住民票コード変更による返納後の再交付、行政側の過失等、国外転出による返納後の再交付については、手数料を徴収しないこととなっています。慎重審査の結果、賛成多数で承認しました。また、マイナンバー制度開始に伴う予算も賛成多数で承認しました。



円の工事予算を認めました。

台風15号被害による飲料水供給施設の整備補助金を承認

先の台風15号で、古仏頂町下村飲料水供給施設の貯水タンクが、落石により破損したことに伴い申請された補助金を全会一致で認めました。

その他承認した主な事業予算

□ふるさと納税業務委託料	348万1千円
□個人番号カード交付事業交付金	1,204万6千円
□人吉准看護学院補助金	74万円

岳寿館広場排水改修工事費を承認

介護予防拠点施設「岳寿館」は、矢岳小学校の廃校に伴い、地元町内から岳寿館の広場を町内の行事に利用したいとの要望が出されていましたが、広場の水はけが悪く、降雨後数日間利用できない状態であったことから改良のための整備を行うもので、791万



台風15号で被害を受けた古仏頂町下村飲料水供給施設

経済建設委員会報告

◎委員長 平田 清吉 ◎副委員長 福屋 法晴
◎委員 大塚 則男・豊永 貞夫・笹山 欣悟・永山 芳宏

水ノ手橋補修工事契約書契約金額を変更

内容は、補修工事現場の交通誘導員を、工事現場両端に2名から、片側通行時に中央部にも配置して3名に増員、鉄筋鋼の量を3.5トンから6.7トンに増量、取付舗装の追加等により、工事請負契約金額を2億4,516万円から2億5,376万1,303円に増額するものです。

農林業振興策の補正予算を承認

主なものは、クリせん定作業支援補助金100万円、環境保全型農業総合支援事業補助金1,200万円、上原田町尾曲地区農道舗装補修工事費100万円、木地屋町駒返地区水路改修工事費260万円、スマート林業構築事業委託料4,000万円、永野分収林跡地に係る新植及び防護柵設置委託料5,910万4千円、民有林に係る間伐材供給安定化緊急対策事業補助金585万2千円などです。

道路橋梁の維持・改良に9,620万4千円

主なものは、市内一円の舗装修繕・側溝修繕等の道路維持補修工事、人吉矢岳線ほか1路線の測量設計委託料、荒毛牛塚線用地測量等委託料、赤池古屋敷第2号線道路改良工事に伴う建物調査等委託料、西間古仏頂線ほか1路線の道路改良工事、城北北泉田線側溝改修工事です。また、昭和53年に架設され

た曙橋は、国の大規模修繕・更新補助制度を活用し、今年度から耐震調査が進められます。

景観計画策定に1,137万円

日本遺産認定を契機に、平成27年度から29年度の3カ年事業として、相良700年の歴史・文化と清流球磨川を初めとする豊かな自然とが織りなす景観について、市民との対話を通じて、本市が目指す景観形成や景観保全に向けて計画策定を行う事業です。

台風15号被害による災害復旧費を承認

去る8月25日未明から早朝にかけて被害をもたらした台風15号による市道及び公共土木施設、農林水産施設並びに公営住宅施設等の災害復旧について、早急に処置すべき経費について承認しました。



復旧工事が行われる市道戸越鹿目線

治水・防災に関する特別委員会報告

◎委員長 福屋 法晴 ◎副委員長 宮崎 保
◎委員 宮原 将志・大塚 則男・平田 清吉・井上 光浩・豊永 貞夫・本村 令斗・田中 哲

平成27年7月2日に設置されました「治水・防災に関する特別委員会」ですが、今議会における審議で2回目の開催となりました。今回からが実質的な審査となります。

まず、前期における「治水・防災に関する特別委員会」の活動について説明を受け、今期特別委員会の目的及び調査内容について審議を行い、次のように決定しました。

【目 的】

球磨川水系の治水・災害対策及び広域的災害の防災対策に関する諸問題の調査

【調査内容】

- ① 球磨川水系の治水対策
 - *球磨川水系の治水計画（河川整備方針を含む）及び治水工事の進捗状況について
 - *御溝川を含む県管理河川の治水対策及び治水工事の進捗状況について
- ② 球磨川治水対策協議会
 - *審議内容及び決定された事項について

③ 球磨川水系の防災対策

- *国・県及び関係機関との連携体制
- *災害情報／情報伝達／広報手段の確立
- *避難誘導等システムの確立
- *球磨川水害タイムライン
- *球磨川水系防災・減災ソフト対策等補助事業
- *その他減災への取り組み

④ 広域的災害の防災対策

- *人吉市周辺の直下型地震の情報収集
- *土砂災害危険地域の調査
- *共通認識として、川内原子力発電所について、今後関係機関と情報交換を行い、また現地視察研修を行っていくこととしました。

⑤ 関連機関との意見・情報交換会

- 今後は決定した調査内容を踏まえ、御溝川を含む球磨川水系の危険箇所の確認、国・県などの関係機関から治水・防災に関する情報収集と意見交換などを行っていくこととしました。

台風15号による 災害対策について



笹山 欣悟

問 台風15号により停電した地域における独居老人など、要援護者の対応はどうしたのか。

答 「復旧のめどが立たないこと、中原コミセンを指定避難所として開設すること」を各世帯へお伝えしていただければと町内会長へお願いした。防災安全課の職員も地域に赴き、防災行政無線も使用できない状況の中で非常電源を操作し、マイクによる緊急放送を行ったところである。この地域の停電は同日の午後9時頃に復旧したことから、中原コミセンへ避難される方はなかったが、ご不安をおかけしたことは間違いないので、今後は、停電時の市の対応も含め、マニュアルの見直しを早急に行わなければならないと思うている。

ハラール対応拠点 環境整備事業について



宮原 将志

問 中核工業用地において、カミチク以外の企業はどのような企業を考えているのか。もし、企業の進出がない場合、造成費の交付金の返還の可能性は。

答 流通業を初め幾つかの問い合わせがあっている。しかし、企業の進出がない場合は、交付金返還の可能性はある。

問 この事業において、市長が感じて難しさは。

答 最大の課題は、と畜場の建設である。県の許認可を受けるためのハードルの高さ、特殊事情の存在等が顕在化した状況。そのため関連事業のタイムスケジュールの大幅な見直し、計画自体の変更も視野に入れなくてはならない。国、県に相談し事業の継続に向け方策を講じていく。

土曜授業復活について



大塚 則男

問 文部科学省の土曜授業に関する検討チームの最終報告はどのようなまとめになっているのか。

答 土曜授業では、家庭・地域の連携による授業や学校行事・保護者や地域住民への公開授業が行われていたが、土曜授業の縛りが緩和され、学力充実のための通常教科の授業を実施することも可能になった。

問 土曜授業実施に向けて、さらに踏み込んだ検討を行う考えはないか。

答 本年度学力充実のための通常教科等の授業は実施していないが、各学校の実施状況を初め、土曜授業実施による成果と課題等について、今後も把握し縛りが緩和されたことも踏まえ教育委員会として検討は行っていく。

指定管理施設及び 市有墓地の使用方法



平田 清吉

問 本市における指定管理施設と指定管理者及び所管課は。

答 本市では、三つの施設で指定管理を導入している。一つ目は、人吉市老人福祉センターで人吉市老人クラブ連合会、所管課は高齢者支援課。二つ目は国民宿舎くまがわ荘でくま川下り株式会社、所管課は観光振興課。三つ目は人吉市体育施設でNPO法人人吉市体育協会、所管課は社会教育課である。

問 市有墓地使用の手続きは。

答 新しく市有墓地を使用したい場合は、「人吉市市有墓地の使用に係る公募及び許可に関する要項」に基づき、墓地使用の公募を経て、「墓地使用許可申請書」を市長宛てに提出することになっている。

核兵器廃絶・平和都市 宣言の取り組み



塩見 寿子

問 本市でも、市役所やコミセン、カルチャーパレスを会場にして、原爆写真パネルを使った「原爆展」や「戦争体験を聞く会」を取り組んだらどうか。

答 過去にも、人吉市でもパネルの展示を行ったことがある。機会があれば取り組みたい。

問 夏の一斉平和教育の授業日を復活させることはできないのか。

答 現在各学校において平和教育は確実に行われているので、各学校の計画実施を尊重しながら、これまでどおり支援していく。

※その他、安保法案についての考え、戦後70年談話について市長の歴史認識を質問。また、住宅リフォーム促進事業の予算の拡大と子供の医療費無料化の実現を執行部に求めた。

川内原発再稼働 市民の避難計画は



本村 令斗

問 人吉橋下流左岸の掘削と築堤を、早急に行うよう国に求めるべきではないか。

答 一日でも早い実現に向け、関係機関に対し強く要望したい。

問 川内原発事故が起きれば、市外の遠方に避難しようとする考え方もいる。何か対策があるか。

答 県などの関係機関と協議を行い、避難先を決定し、住民の避難誘導を開始する。

問 学校図書館の蔵書を充実し、全校に学校司書を置くべきでは。

答 蔵書数は、早く標準数に達するようにしたい。司書は、今の司書補助の体制を続けたい。

問 高齢者が通院する場合に、タクシー代の補助ができないか。

答 厳しい財政状況の中、市単独で実現することは難しい。

人吉市の 入札制度について



福屋 法晴

問 熊本県下における予定価格の公表状況はどうか。

答 熊本県・熊本市を初め31の自治体が事前公表で、人吉市を含む9自治体が事後公表である。発注関係事務の運用に関する指針の中で、原則事後公表とするが、今後情報収集を行い、入札制度の環境整備と検討を行う。

問 市道・河川における草刈り作業の方法・作業範囲は。

答 現場状況の確認・交通安全上適時判断し、通行の障害とならないように行っている。

問 草刈り作業後の処分方法は、どのようにしているか。

答 現在、現場で支障がない場所に自然還元処分をしているが、今後適正に処分を行う。

小中学校ごみ焼却炉 解体について



豊永 貞夫

問 平成9年に国の通達で、ダイオキシン等の問題で使用禁止になった小中学校のごみ焼却炉の現状と、県下の他市の状況と今後の対応は。

答 本市での撤去完了は2校で、現存数は7校で9基。他市の状況は13市中9市が解体撤去完了、4市が設置されたままの状況。一基約300万円の解体費用がかかるため、解体計画を策定し対応していく。それまでの措置として、周辺にバリケードやシートで覆い、子供達が近づかないようにしていく。

※その他、2学期から始まった、アレルギー対応食についても質した。



市庁舎移転 建設の方向性



村上 恵一

問

市長は選挙戦で分散型の現存施設を活用するとしたが、市民アンケートでは今現在の本館・別館の体制でも不便という声が圧倒的に多く、58.8%という結果になっているが、どう思うか。また、カルチャーパレスを本館にする案もあったが、この地域は浸水危険区域である。それでも候補の一つになるのか。

答

市民の皆様方が使いやすい、わかりやすい庁舎を整えるべきだと考える。最大の課題は事業費の抑制である。防災の観点から市内40の公共施設をどう活用するかを、12月定例会で位置や規模など一定の方向を示したい。

※鉄道ミュージアムの今後の運営についても質問しました。

図書館の移転と 司書の配置



仲村 勝治

問

人吉市カルチャーパレスに移転して30年が経過し、蔵書が約9万点になっている。専門の司書が必要。閲覧場所も狭く、子供一人では行かせられない図書館である。住民が利用しやすく、図書館としての機能を発揮できるように移転する考えはなにか。

答

多額の費用を要し、現在の財政状況の中では厳しい。

問

相良藩願成寺駅図書室、学習室の利用状況と廃止の理由は。

答

平成12年度の2,377人をピークに年々減少し、平成25年3月末で廃止。理由は、財政事情と管理人の負担が大きいため。

問

図書室再開の可能性は。

答

再開する計画はないが、地域で自主的な運営が可能ならば、市とくま川鉄道と共に協力する。

選挙公約等と今後の 政治姿勢について



高瀬 堅一

問

選挙公約の中の市庁舎移転は、具体的な試算までしてあるが、どのような計画であったのか。また、小中学生の医療費、給食費の無料化問題については、財源確保はどのように考えているのか。

答

市庁舎移転については、本年12月までに一定の計画案を示したい。また小中学生の医療費・給食費の無料化については、財源確保が最大の課題であるので、全庁的に今後十分検討を行い、実現できるようにしたい。

問

青少年の犯罪・被害対策についての対応は。

答

社会的問題であるので、その実態を把握し、調査研究を行い今後対策を講じていきたい。

市長の市政運営と 将来方針は



井上 光浩

問

市長が掲げる108の施策・事業のマニフェストを今回の第5次総合計画の後期計画にどう盛り込むのか。

答

これ以上地域経済が縮むことがないように、後世に過度の負担を残さないように取り組みたい。108の事業については、これまでの取り組みや成果を踏まえ優先性や必要性、効果が高められるよう、財源や人材を集中させ、何らかの形で総合計画に盛り込みたい。

問

近隣町村との合併は、現在のところ考えていないのか。

答

市町村合併は相手があることなので、常日頃の信頼関係の構築と、連携に努めていきたい。

※その他に副市長人事について質問しました。

…… 平成27年9月定例会の議案等の議決結果 ……

番 号	件 名	議 決 結 果
議第56号	平成27年度人吉市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議第57号	平成27年度人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第58号	平成27年度人吉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第59号	平成27年度人吉市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議第60号	平成27年度人吉市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第61号	平成27年度人吉市水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第62号	平成27年度人吉市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第63号	平成27年度人吉市国民宿舎特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第64号	平成26年度人吉市水道事業特別会計利益の処分及び決算の認定について	継続審査
議第65号	人吉市個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第66号	人吉市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第67号	工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について	原案可決
議第68号	損害の賠償について	原案可決
議第69号	損害の賠償について	原案可決
議第70号	損害の賠償について	原案可決
議第71号	平成27年度人吉市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議第72号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	撤回
議第73号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	撤回
議第74号	平成26年度人吉市歳入歳出決算認定について	継続審査

…… 平成27年10月臨時会の議案等の議決結果 ……

番 号	件 名	議 決 結 果
議第75号	副市長の選任につき同意を求めることについて	選任同意

議会報告会及び意見交換会 のお知らせ

日 時：平成28年1月31日(日) 午後2時
場 所：人吉市カルチャーパレス第2会議室

どなたでもお気軽にお越しください。



編集後記

朝夕めっきり冷え込む時候となりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今年も青井阿蘇神社例大祭「おくんち祭」が厳粛かつ盛大に執り行われました。今年は「日本遺産」に認定され、初めてのおくんち祭ということもあり、多くの観光客の姿も見ることができました。

『観光』とは『光』を『観る』と書きますが、今年のおくんち祭のテーマも『光』。これからのまちづくりで重要なのは、この地域が持つ歴史や文化、自然など地域の方々が長い歴史の中で培ってきた伝統や産業を磨くこと。住む人が自慢に思えるまちにすることだと思えます。それが観光客を呼び寄せる『光』になるのではないのでしょうか。

(文責・写真提供
宮原 将志)

次の定例会は
12月の予定です

【議会報編集委員会】 委員長／田中 哲 副委員長／仲村 勝治
委 員／塩見 寿子・宮原 将志・平田 清吉・本村 令斗・福屋 法晴・三倉 美千子